

縄文土器のAMS ^{14}C 年代（5）

山本直人（名古屋大学大学院文学研究科）

小田寛貴（名古屋大学年代測定総合研究センター）

これまで4年間にわたって、石川県内の縄文時代の遺跡を対象にして、土器型式が明確な縄文土器に付着した炭化物を試料に、タンデム加速器質量分析計で放射性炭素年代測定をおこなってきた（山本 1997；1998；1999、山本・小田 2000）。今年度（2000年度）もこれまでの研究を継続して測定を実施してきており、その結果を報告するものである。今年度に測定したのは2遺跡11点で、珠洲市野々江(NNE)遺跡については遺漏があったので、ここで報告するものである。採取した試料の詳細は表1に、測定の結果は表2にしめすとおりである。

今年度の測定にあたりましては、珠洲市教育委員会の平田天秋氏、野々市町教育委員会の吉田淳氏と布尾和史氏にお世話になりました。明記して謝意を表する次第です。

また、これまでに測定をおこなってきたなかで、信頼性の高い測定値をぬきだして作製したのが、表3と表4である。なお、表4も表2同様、括弧内の数値はAMS ^{14}C 年代の平均値を校正した値であり、括弧外の数値は校正後の誤差範囲をしめしている。井口Ⅱ式の後半と八日市新保式の古いところは時間的にかさなって、並存するのではないかと一部では考えられてきたが、測定値はその可能性を示唆しており、今後類例を増加させて考察していきたい。

引用文献

- 高堀勝喜、1986、「北陸の縄文土器編年」『石川県能都町 真脇遺跡』、194-213頁、能都町教育委員会・真脇遺跡調査団：石川県能都町。
- 山本直人、1997、「縄文土器のAMS ^{14}C 年代（1）」『名古屋大学加速器質量分析計業績報告書』Ⅷ、222-230頁、名古屋大学年代測定資料研究センター：名古屋。
- 山本直人、1998、「縄文土器のAMS ^{14}C 年代（2）」『名古屋大学加速器質量分析計業績報告書』Ⅸ、161-170頁、名古屋大学年代測定資料研究センター：名古屋。
- 山本直人、1999、「縄文土器のAMS ^{14}C 年代（3）」『名古屋大学加速器質量分析計業績報告書』Ⅹ、121-124頁、名古屋大学年代測定資料研究センター：名古屋。
- 山本直人・小田寛貴、2000、「縄文土器のAMS ^{14}C 年代（4）」『名古屋大学加速器質量分析計業績報告書』、160-161頁、名古屋大学年代測定資料研究センター：名古屋。

表1 測定試料一覧表

資料 No.	遺跡名	時期	土器型式	器種	付着面	付着部位
17NNE02	野々江	前期	福浦下層	深鉢	外面	胴部上半
17FJE01	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚	深鉢	内面	口縁部～胴部
17FJE02	藤江C	後期	八日市新保	深鉢	内面	胴部
17FJE03	藤江C	後期	八日市新保	深鉢	外面	胴部
17FJE04	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚	深鉢	内面	胴部下半
17FJE05	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚	深鉢	外面	口縁部
170KD50	御経塚	後期	八日市新保Ⅰ	深鉢	内面	胴部下半
170KD51	御経塚	後期	八日市新保Ⅰ	深鉢	内面	口縁部
170KD52	御経塚	後期	八日市新保Ⅱ	深鉢	内面	口縁部～胴部上半
170KD53	御経塚	晩期	御経塚	深鉢	内面	口縁部
170KD54	御経塚	晩期	御経塚	深鉢	内面	口縁部
170KD55	御経塚	晩期	御経塚	深鉢	外面	胴部上半

表2 測定結果一覧表

() 内の数値は¹⁴C年代の平均値を校正した値であり、() 外の数値は校正後の誤差範囲を示す。

資料 No.	¹⁴ C年代 [BP]	$\delta^{13}\text{C}$ [‰]	校正暦年代 [cal BC]	測定 code
17NNE02	5383±116		4344(4242)4077, 4058()4045	NUTA-5481
17FJE01	3236±16		1520(1571)1494, 1475()1460	
17FJE02	3287±15		1603 (1596, 1594) 1558, 1534(1525)1521	
17FJE03	3139±15		1429(1412)1406	
17FJE04	3018±15		1366()1363, 1308(1288, 1282, 1262)1258, 1232()1218	
17FJE05	3029±15		1369()1359, 1348()1343, 1316(1293, 1277, 1264)1260, 1227()1223	
170KD50	3459±15		1859()1844, 1771(1744)1740	
170KD51	3340±15		1681(1677, 1673)1669, 1660()1649, 1640(1622)1605	
170KD52	3207±23		1517(1492, 1477, 1456)1435	
170KD53	3034±14		1371()1358, 1351()1342, 1317 (1294) 1286, 1284(1275, 1264)1261	
170KD54	3028±20		1370()1358, 1349()1343, 1316(1292, 1278, 1263)1259, 1229()1221	
170KD55	3059±22		1387(1371, 1357, 1352, 1341)1331, 1322(1317)1293, 1276()1264	

表3 縄文土器付着炭化物試料一覧表

資料No.	遺跡名	時期	土器型式	器種	付着面	付着部位
17MBK02	三引	前期	佐波式	深鉢	外面	口縁部
17MBK03	三引	前期	佐波式	深鉢	外面	口縁部
17NNE02	野々江	前期	福浦下層式	深鉢	外面	胴部上半
17MWK03	真脇	前期	蛭ヶ森式	深鉢	外面	口縁部
17MWK09	真脇	前期	真脇式	深鉢	内面	口縁部
17MWK21	真脇	中期	新保式	深鉢	外面	胴部
17KTD01	北塚	中期	古串田新式	台付鉢	内面	胴部上半
17KTD06	北塚	中期	串田新Ⅰ式	深鉢	内面	口縁部～胴部上半
17KTD04	北塚	中期	大杉谷式	深鉢	内面	底部付近の胴部下半
17KY01	気屋	後期	気屋式	深鉢	内面	底部付近の胴部下半
17KY05	気屋	後期	気屋式	深鉢	内面	胴部下半
17OKD30	御経塚	後期	加曾利BⅠ式並行	深鉢	外面	口縁部
17OKD31	御経塚	後期	加曾利BⅠ式並行	深鉢	内面	胴部
17OKD32	御経塚	後期	加曾利BⅠ式並行	深鉢	内面	口縁部～胴上半部
17OKD10	御経塚	後期	井口Ⅱ式	深鉢	内面	胴部
17OKD44	御経塚	後期	井口Ⅱ式	深鉢	外面	口縁部
17OKD48	御経塚	後期	井口Ⅱ式	深鉢	内面	口縁部
17OKD49	御経塚	後期	井口Ⅱ式	深鉢	内面	胴部上半
17OKD50	御経塚	後期	八日市新保Ⅰ式	深鉢	内面	胴部下半
17OKD51	御経塚	後期	八日市新保Ⅰ式	深鉢	内面	口縁部
17OKD52	御経塚	後期	八日市新保Ⅱ式	深鉢	内面	口縁部～胴部上半
17FJE02	藤江C	後期	八日市新保式	深鉢	内面	胴部
17FJE03	藤江C	後期	八日市新保式	深鉢	外面	胴部
17FJE01	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚式	深鉢	内面	口縁部～胴部
17FJE04	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚式	深鉢	内面	胴部下半
17FJE05	藤江C	後・晩期	八日市新保～御経塚式	深鉢	外面	口縁部
17OKD53	御経塚	晩期	御経塚式	深鉢	内面	口縁部
17OKD54	御経塚	晩期	御経塚式	深鉢	内面	口縁部
17OKD55	御経塚	晩期	御経塚式	深鉢	外面	胴部上半
17OKD01	御経塚	晩期	中屋式	深鉢	内面	胴部
17OKD02	御経塚	晩期	中屋式	深鉢	内面	胴部下半
17OKD06	御経塚	晩期	下野式	深鉢	外面	口縁部
17SMN01	下野	晩期	下野式	深鉢	外面	胴部
17OKD36	御経塚	晩期	下野式	深鉢	外面	胴部
17OKD37	御経塚	晩期	下野式	鉢	外面	口縁部

表4 縄文土器のAMS ^{14}C 年代と校正暦年代

資料 No.	^{14}C 年代 [BP]	$\delta^{13}\text{C}$ [‰]	校正暦年代 [cal BC]	測定 code
17MBK02	6205±123	-24.8±0.1	5269(5211, 5166, 5139)4965	NUTA-6723
17MBK03	6289±101	-24.8±0.1	5318(5255)5204, 5174()5134, 5119()5080	NUTA-6675
17NNE02	5383±116	-24.7±1.1	4344(4242)4077, 4058()4045	NUTA-5481
17MWK03	4986±129	-24.7±1.1	3952(3771)3646	NUTA-5879
17MWK09	4785±133	-24.7±1.1	3698(3627, 3563, 3543)3492, 3470()3372	NUTA-5881
17MWK21	4594±120	-24.7±1.1	3507()3404, 3387(3356)3255, 3247()3098	NUTA-5883
17KTD01	4636±237	-22.5±0.1	3652(3369)3027, 2974()2930	NUTA-4940
17KTD06	4387±107	-24.7±1.1	3296()3274, 3269()3237, 3106(3019, 2983, 2928)2891	NUTA-4943
17KTD04	4012± 86	-23.6±0.1	2615(2552, 2537, 2494)2456	NUTA-4942
17KY01	3619±135	-24.7±1.1	2173()2169, 2141(1954)1852, 1849()1765	NUTA-5649
17KY05	3481±110	-24.7±1.1	1928(1850, 1850, 1760)1674	NUTA-5483
17OKD30	3650±100	-24.6±0.1	2140(2018, 2003, 1981)1884	NUTA-6469
17OKD31	3672± 95	-26.4±0.1	2187()2162, 2145(2032)1905	NUTA-6471
17OKD32	3664±101	-23.7±0.1	2185()2163, 2144(2028, 1995, 1987)1888	NUTA-6470
17OKD10	3282±196	-24.7±1.1	1754(1523)1384, 1339()1323	NUTA-5647
17OKD44(1)	3167±106	-23.8±0.1	1521(1423)1313	NUTA-6742
17OKD44(2)	3304±110	-23.8±0.1	1732()1725, 1687(1593, 1581, 1528)1439	NUTA-6748
17OKD44(av.)	3235± 76	-23.8±0.1	1599()1565, 1530(1512)1418	
17OKD48(1)	3021±196	-24.3±0.1	1502()1479, 1459(1262)981, 961()939	NUTA-6743
17OKD48(2)	3055±114	-24.3±0.1	1424(1310)1125	NUTA-6746
17OKD48(av.)	3038±114	-24.3±0.1	1416(1292, 1287, 1267)1117	
17OKD49	3095±131	-26.3±0.1	1510()1470, 1470(1389, 1334, 1327)1190, 1189()1161, 1143()1136	NUTA-6747
17OKD50	3459±15		1859()1844, 1771(1744)1740	
17OKD51	3340±15		1681(1677, 1673)1669, 1660()1649, 1640(1622)1605	
17OKD52	3207±23		1517(1492, 1477, 1456)1435	
17FJE02	3287±15		1603 (1596, 1594) 1558, 1534(1525)1521	
17FJE03	3139±15		1429(1412)1406	
17FJE01	3236±16		1520(1571)1494, 1475()1460	
17FJE04	3018±15		1366()1363, 1308(1288, 1282, 1262)1258, 1232()1218	
17FJE05	3029±15		1369()1359, 1348()1343, 1316(1293, 1277, 1264)1260, 1227()1223	
17OKD53	3034±14		1371()1358, 1351()1342, 1317 (1294) 1286, 1284(1275, 1264)1261	
17OKD54	3028±20		1370()1358, 1349()1343, 1316(1292, 1278, 1263)1259, 1229()1221	
17OKD55	3059±22		1387(1371, 1357, 1352, 1341)1331, 1322(1317)1293, 1276()1264	
17OKD07	2790±117	-24.7±1.1	1111()1105, 1057(916)814	NUTA-5530
17OKD01	2621±114	-24.7±1.1	891()886, 846(801)762, 623()599	NUTA-5531
17OKD02(1)	2651±122	-24.7±1.1	908(808)767	NUTA-5532
17OKD02(2)	2688±100	-24.7±1.1	916(822)794	NUTA-5645
17OKD02(av.)	2670± 79	-24.7±1.1	897()870, 869(813)795	
17SMN01	2529± 99	-24.7±1.1	803(768)478, 454()420	NUTA-5528
17OKD06(1)	2742±250	-24.7±1.1	1254()1242, 1214(894, 880, 849)758, 678()652, 648()547	NUTA-5529
17OKD06(2)	2668±167	-24.7±1.1	991()951, 949(812)760, 672()665, 633()592, 585()559	NUTA-5646
17OKD06(av.)	2704±150	-24.7±1.1	1002(829)780	
17OKD36	2481± 85	-24.2±0.1	789(756, 686, 541)406	NUTA-6472
17OKD37	2870± 97	-24.3±0.1	1194()1184, 1163()1142, 1138(1009)907	NUTA-6473

表5 北陸地方の縄文土器型式編年表 (高堀 1986)

地域区分	大別	略別	細 別				中部高地	関 東	
			福 井	石 川 (南加賀) (奥能登)	富 山 (呉 西) (呉 東)	(新潟)			
近 畿			北 陸						
羽島下層 II 北白川下層 I 北白川下層 II a 北白川下層 II b 北白川下層 II c 北白川下層 III 大 蔵 山	前 期	前葉	佐 波	極 楽 寺		刈 羽 鍋 屋 町	晴ヶ峰 踊 場	花 積 下 層 山 関 浜 黒 諸 磯 a 諸 磯 b 諸 磯 c	
		中葉	朝 日 C 福 浦 下 層 I 蜆ヶ森 I 蜆ヶ森 II	朝 日 C 福 浦 下 層 I 蜆ヶ森 I 蜆ヶ森 II					
		後葉	福浦上層 I 朝日下層	福 浦 上 層 I 朝 日 下 層					
	中 期	前葉	新 保 新 保 新 崎 新 崎	I II I II	新 保 嚴 照 寺 嚴 照 寺	I I II	劍 野 E	梨 久 保 新 道 勝	五 領 ヶ 台 坂
		中葉	上 山 田 上 山 田 古 府 古 府	I II I II	天 神 山 古 府		馬 高	曾 利 I 曾 利 II 曾 利 III 曾 利 V	加 曾 利 E I 加 曾 利 E II 加 曾 利 III 加 曾 利 E IV
		後葉	大 杉 谷 北 塚 北 塚 大 杉 谷 北 塚 III 宇 出 津 北 塚 IV	I II	串 田 新 串 田 新	I II			
桑 飼 下 一 乘 寺 K 元 住 吉 山 I 元 住 吉 山 II 滝 滋 賀 里 I	後 期	前葉	+ + 前 田 氣 屋 II	前 田 岩 峠 野 氣 屋 +		三十稲場	称 名 寺 堀 ノ 内 I 堀 ノ 内 II		
		中葉	+ 横 北 真脇 K 酒 見	真脇 K 井 口 I		三 仏 生	加 曾 利 B 1 加 曾 利 B 2 加 曾 利 B 3 安 行 I		
		後葉	+ + 井 口 II + 井 口 III + 八 日 市 新 保 I + 八 日 市 新 保 II	井 口 II 井 口 III 八 日 市 新 保 I 八 日 市 新 保 II			安 行 II		
滋 賀 里 II 滋 賀 里 III 滋 賀 里 IV 橋 原 長	晚 期	前葉	+ 御 経 塚 I + 御 経 塚 II	勝木原 御経塚 II			大 洞 B (東北)		
		中葉	+ 中 屋 I + 中 屋 II	中 屋 I 中 屋 II			大 洞 B-C (東北) 大 洞 C ₁ (東北) 大 洞 C ₂ (東北) 大 洞 A (東北) 大 洞 A' (東北)		
		後葉	+ 下 野 I + 下 野 II 柴山出村 I (弥生)	下 野 I 下 野 II 大 境 V (弥生)					